

TADAO ANDO

Complete Works

フィリップ・ジョディディオ 編
タッシェン・ジャパン(株) 発行

安藤忠雄はいま絶頂期にある。その頂点の中でつくられた本書は、光の教会、グラウンドゼロ・プロジェクト、司馬遼太郎記念館、アルマーニ・テアトロから直島コンテンポラリー・アートミュージアムまで、彼の才能が発揮されたプロジェクトをあますところなく紹介する。フィリップ・スタルクは言う。「彼は世界で最も偉大な現役の建築家だ。安藤は、日本の伝統とモダニズムの極みを融合させ、コンクリートや木、水、光、空間そして自然を取り入れ、それまでになかった独特の建築芸術を創り上げた。彼の活動はとどまることを知らず、日本からフランス、イタリア、スペイン、アメリカまで、個人邸宅や教会、美術館、集合住宅などを次々と手がけ、その一つ一つを世界が注目している」と。まさに注目の一冊●15,750円

